取扱説明書

日立監視用カラービデオカメラ

VK-C316

HITACHI
Inspire the Next

このたびは、日立監視用カラービデオカメラをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
なお、お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

日立家電品のお客様ご相談窓口一覧表

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は
TEL 0120−3121−68
FAX 0120−3121−87

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
TEL 0120−3121−11
FAX 0120−3121−34

一般ご相談窓口

家電品についてのご意見やご要望は各地区の**お客様相談センター**へ

担当地域	電話番号	所 在 地
北海道地区	011−833−5088	札幌市白石区東札幌2条4−1−10
東北地区	022−232−5088	仙台市宮城野区扇町1−1−45
関東・甲信越地区	03−3834−8588	台東区東上野2−7−5（日立家電上野ビル）
中部地区	052−795−5088	名古屋市守山区新守町59（日立家電新守山ビル）
関西地区	078−431−5088	神戸市東灘区甲南町1−3−8
中国地区	082−231−5088	広島市西区観音新町1−7−17
四国地区	0877−47−1088	坂出市林田町4285−143
九州・沖縄地区	092−281−5088	福岡市博多区店屋町7−18（博多渡辺ビル）

仕　様

形名	VK-C316
信号方式	NTSC方式準拠
撮像素子	1／4型CCD型固体撮像素子 有効画素数　768（H）x 494（V）画素
総画素数	811（H）x 508（V）画素
走査方式	2：1インタレース
走査周波数	水平：15,734Hz、垂直：59.94Hz
電源供給方式	定電流重畳方式（別売りカメラ駆動ユニットVK-AC110/VK-AC220/VT-MX800R/VT-QD300/VK-AC550/VK-AC555/VK-AC880/VK-AC950より供給）DC電源方式（別売りACアダプターA-C17より供給）
同期方式	電源重畳方式 カメラ駆動ユニットのVDによる外部同期方式 DC12V式 内部／外部（VD入力）自動切り換え
映像信号出力	VBS：1.0Vp-p、映像：約0.7Vp-p正極性 同期：約0.3Vp-p負極性 インピーダンス：75Ω、不平衡
S／N比	46dB以上
水平解像度	470TV本以上
最低被写体照度	1.5lx（AGC：HIGH）
許容動作温度・湿度	動作維持範囲：-10〜50℃、10〜85% 性能維持範囲：+5〜30℃、45〜75%
消費電流	195mA（電源重畳入力） 最大210mA（DC12V入力）
外形寸法	幅64 x 高さ58 x 奥行152mm（突起部を除く）
質量	約340g

- 予告なく仕様を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

製造番号は品質管理上重要なものです。
お買い上げの際には、製造番号と保証書の番号が一致しているかご確認ください。

企業や公共機関の家電品ニーズにおこたえする窓口
0120-312119
家電ビジネス情報センター平日午前9時〜午後5時30分、土・日・祝日は休業

PRINTED WITH SOYINK™
この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

株式会社 日立製作所
〒140-8573 東京都品川区南大井6-26-2

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

QR35241 ©Hitachi, Ltd. 2003 Printed in Japan 0M-TF (I)

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保存してください。

- 絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷（※1）を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害（※2）を負う可能性が想定される内容および物的損害（※3）のみの発生が想定される内容を示しています。

※1重傷 .... 失明・けが・やけど（高温・低温）・感電．骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2傷害 .... 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3物的損害 .... 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

- 絵表示の例

⦸記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

⚠警告

異常なときは使わない
- 万一煙が出ている、へんなにおいがするなど異常状態のまま使用すると、火災の原因となります。すぐに電源機器（駆動ユニット、アダプター等）の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

水にぬらさない
- 万一水などが内部に入った場合は使用をやめ、電源機器（駆動ユニット、アダプター等）の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いたあと、お買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災の原因となります。
- 水がかかりそうな場所に設置するときは、カメラハウジングなどでカメラを保護してください。カメラ単体で設置して内部に水が入った場合、火災の原因となります。

異物を入れない
- 通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、入れたりしないでください。火災の原因となります。
- 万一異物が内部に入った場合は、電源機器（駆動ユニット、アダプター等）の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いたあと、お買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災の原因となります。

落下のおそれのある場所に設置しない
- カメラの重量に耐えられないような、もろい材質が使われている場所に設置しないでください。落下してけがの原因となります。

指定外の電源機器を使わない
- 指定外の電源・電圧で使用すると、火災の原因となります。必ず指定の電源機器（駆動ユニット、アダプター等）をお使いください。

引火性ガスが発生する場所に設置しない
- 引火性ガスが発生する場所に設置すると、発火の原因となります。

分解・改造しない
- 分解・改造しないでください。火災の原因となります。

風呂場では使用しない
- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

落としたり、キャビネットを破損しない
- 落としたり、キャビネットを破損したときは、正常に動作しているように見えても、内部に異常がある場合がありますので、電源機器（駆動ユニット、アダプター等）の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いたあと、お買い上げの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災の原因となります。

⚠注意

湿気やほこりの多い場所に設置しない
- 火災の原因となることがあります。

油煙や湯気が当たる場所に設置しない
- 調理台や加湿器のそばに設置しないでください。火災の原因となることがあります。

カバーを開けない
- カバーを開けないでください。内部の点検・調整・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

移動させるときは注意して
- 移動させるときは、接続コードを抜いたことを確認のうえ、移動してください。つながったまま移動させると、接続コードが傷つき、火災の原因となることがあります。

通風孔をふさがない
- 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。
  ① 風通しの悪い狭いところに押し込む。
  ② テーブルクロスなどの布類をかける。
  ③ 粘着テープなどを貼り付ける。

接続コードを傷つけない
- 接続コードを傷つけたり、破損したりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりするとコードが破損し、火災の原因となることがあります。
- 接続コードを敷物などでおおわないでください。コードに気づかず、重いものをのせて接続コードを傷つけることがあるのでご注意ください。火災の原因となることがあります。

接続コードが傷んだら交換する
- 接続コードの芯線が露出したり、断線したときは販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。

接続コードを熱器具に近付けない
- コードの被覆が溶けて、火災の原因となることがあります。

ぬれた手でプラグを抜き差ししない
- 感電の原因となることがあります。

お手入れするときは電源を外す
- 安全のため、電源機器（駆動ユニット、アダプター等）の電源プラグをコンセントから抜いてお手入れしてください。

長期間ご使用にならないときは電源を外す
- 安全のため、必ず電源機器（駆動ユニット、アダプター等）の電源プラグをコンセントから抜いてください。

保守点検について
- 保守点検を販売店にご相談ください。機器内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災の原因となることがあります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
なお、保守点検の費用については、販売店にご相談ください。

ご使用上のお願い

● 設置上のご注意

次のような場所には設置しないでください。

強い電波や磁気のあるところ

電波塔の近くやモーターを使った電気製品のそばなど、強い電波や磁気の発生するところで使用すると、画像がゆがんだりすることがあります。

極端に高温や低温のところ

許容動作温度（❶ページ）範囲外のところでは使用しないでください。
画質の低下や故障の原因になります。

ほこりや湿気の多いところ

カメラ内部にほこりが入ると故障の原因になります。
また湿気が多いと、レンズにカビが発生する原因になります。

油煙や湯気が当たるところ

カメラ内部に油や水が入ると故障の原因になります。

●屋外に設置する場合

屋外でのご使用はカメラハウジング（別売品）をご使用ください。レンズが白濁する原因となります。

● 使用上のご注意

衝撃を与えない

ぶつけたり、落としたりすると故障の原因になります。

太陽や強烈な光に向けない

撮像素子が焼き付き、撮影できなくなる場合があります。

接続機器の取り扱いについて

本機につなげてお使いになる機器の取扱説明書と、その「使用上の注意」もよくお読みください。

お手入れについて

- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意書に従ってください。
- キャビネットやスイッチ部などの汚れは、柔らかい布で軽くふきとってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
- キャビネットをベンジンやシンナーでふかないでください。塗装がはげたり変質することがあります。
- キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。塗装がはげることがあります。

外国では使わない

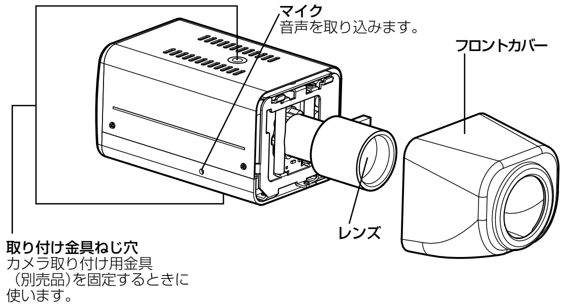
このカメラは日本国内用です。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
<This video camera cannot be used in foreign countries as designed for Japan only.>

著作権について

あなたがビデオで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

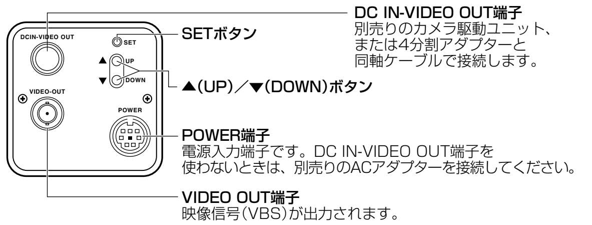
監視用カラービデオカメラの故障もしくは不具合により発生した付随的損害（営業損失などの補償）の責については、ご容赦ください。

各部のなまえとはたらき



取り付け金具ねじ穴
カメラ取り付け用金具（別売品）を固定するときに使います。

入出力端子部（後面）



SETボタン

DC IN-VIDEO OUT端子
別売りのカメラ駆動ユニット、または4分割アダプターと同軸ケーブルで接続します。

▲(UP)／▼(DOWN)ボタン

POWER端子
電源入力端子です。DC IN-VIDEO OUT端子を使わないときは、別売りのACアダプターを接続してください。

VIDEO OUT端子
映像信号(VBS)が出力されます。

- 同梱品については、削除させて頂きました。ご使用される場合には、販売店までお問い合わせ願います。

接続から調節までの手順

下記の手順に従って、カメラを接続・調節してください。

ご注意
- カメラの据え付け、接続は必ずお買い上げの販売店にご相談ください。
ご自分での据え付け、接続は事故や故障の原因になります。

カメラ駆動ユニットなどと接続する ❹
↓
カラーモニターと接続する ❹
↓
次の調節は必要に応じて行います。

・ピントを合わせる	❺	・明るさを変えて撮る	❼
・被写体の大きさを変えて撮る	❺	・映像を反転して撮る	❽
・シャッタースピードを変えて撮る	❻	・逆光を補正して撮る	❽
・自然な色調に調節する	❻	・コントラストの変動を抑えて撮る	❾
・色調を変えて撮る	❼	・画面にタイトルを付ける	❾

接続のしかた

本機は映像を出力する端子から電源をとり込む方式（電源重畳方式）を採用しておりますので、次の当社製の別売品と接続してご使用ください。また、POWER端子からACアダプターによる電源供給もできます。

カメラ駆動ユニット　VK-AC110
- カメラを1台、接続できます。

カメラ駆動ユニット　VK-AC220
- カメラを2台まで接続できます。

カメラ電源内蔵マルチプレクサー　VT-MX800R
- 最大10分割の画面表示機能とフレームスイッチャー機能をもつマルチプレクサーです。
また、カメラ4台までの電源も供給します。

カメラ駆動ユニット　VK-AC550/VK-AC555
- VK-AC550をご使用になる場合は4台、VK-AC555をご使用になる場合は5台のカメラを接続することができます。

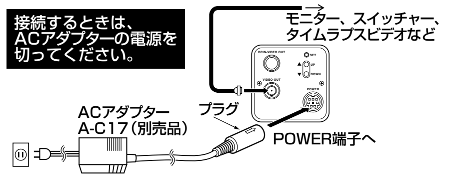
4分割アダプター　VT-QD300
- 4台のカメラの映像を、1台のモニターに映し出す4分割装置です。
また、カメラに電源も供給します。

ACアダプター　A-C17

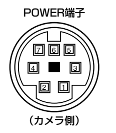
※各機器の取扱説明書もよくお読みください。

● A-C17に接続するとき

接続するときは、ACアダプターの電源を切ってください。



POWER端子の入出力信号



ピン番号	端子名
1	—
2	DC 12V 入力
3	(RD)
4	—
5	GND
6	(SD)
7	—

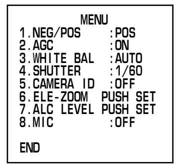
■ 音声を取り込む場合

本機に内蔵されたマイクから取り込んだ音声を、駆動ユニット等から出力することができます。

ご注意
- カメラ駆動ユニット（VK-AC220）、またはACアダプター（A-C17）をお使いのときは、この機能はご使用になれません。
- 4分割アダプター（VT-QD300）は、音声入力できる端子がCAMERA IN端子の（1）のみです。
- カメラ電源内蔵マルチプレクサー（VT-MX800R）は、音声入力できる端子がCAMERA IN端子の（1）のみです。

① 各ユニットのAUDIO OUT端子と、モニターまたは記録機器の音声入力端子を両端USピンの同軸ケーブルでつなぐ

② メニュー画面を表示する
- SETボタンを続けて（1秒以内）2回押し、メニュー画面にします。
- 数字の「1」が点滅します。



```
        MENU
1.NEG/POS     :POS
2.AGC         :ON
3.WHITE BAL   :AUTO
4.SHUTTER     :1/60
5.CAMERA ID   :OFF
6.ELE-ZOOM   PUSH SET
7.ALC LEVEL  PUSH SET
8.MIC         :OFF

END
```

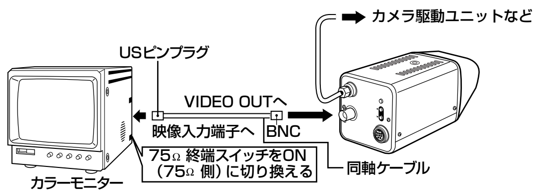
③ MICモードを選択する
- UP/DOWNボタンを押して、数字の「8」を点滅させます。

④ MICの設定をONにする
- SETボタンを1回押して、表示を「OFF」から「ON」に切り換えます。
- SETボタンを押すごとに「ON」と「OFF」が切り換わります。

⑤ 設定を終了する
- UP/DOWNボタンを押して、「END」を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、メニュー画面を消します。

カラーモニターと接続する

カメラの設置時に、カメラとカラーモニターを直接接続して、画角や倍率などを調節します。
- 家庭用のAV入力端子付きカラーテレビにも接続することができます。



遠隔操作で本機の設定を変える

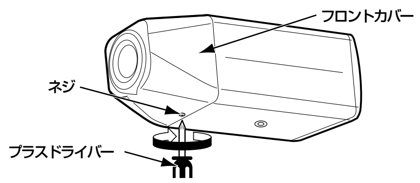
本機をカメラ駆動ユニット（VK-AC550/VK-AC555）と組み合わせてご使用になる場合のみ、遠隔操作で本機の設定を変えることができます。
※　カメラ駆動ユニットの取扱説明書もよくお読みください。

ピントを合わせる

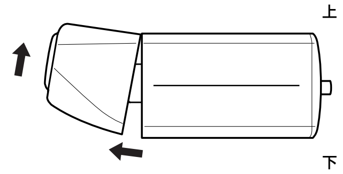
まず最初にフロントカバーを外します。

● フロントカバーの外し方

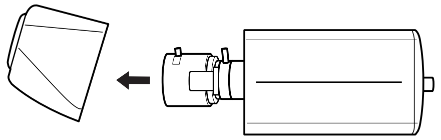
① カメラ底部のネジをゆるめる



② フロントカバーを外す
- カメラ上部を支点にして、フロントカバーを外します。



- そのままフロントカバーをカメラ前方へずらします。



● フロントカバーの取り付け方

フロントカバーの外し方の逆の順序で取り付けます。

ご注意
- フロントカバーの取り外し・取り付けの際は、カバーがレンズに当たらないように注意してください。

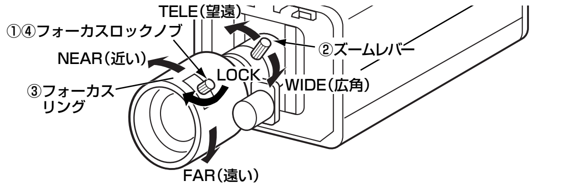
● 手動でピントを合わせる

① フォーカスロックノブを左方向に回してフォーカスロックを解除する

② カラーモニターを見ながら、ズームレバーを回して画角を合わせる
- 映像は2.5倍まで拡大することができます。

③ フォーカスリングを回して、ピントを合わせる

④ フォーカスロックノブを右方向に回してフォーカスリングをロックする

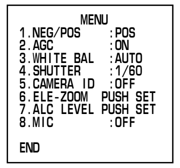


被写体の大きさを変えて撮る

電子ズームの倍率を1倍から最大2倍まで調節することができます。
- 2倍にしたときは、画質が粗くなります。
- 工場出荷時は、1倍に設定されています。

● 設定のしかた

① メニュー画面を表示する
- SETボタンを続けて（1秒以内）2回押して、メニュー画面にします。
- 数字の「1」が点滅します。



```
        MENU
1.NEG/POS     :POS
2.AGC         :ON
3.WHITE BAL   :AUTO
4.SHUTTER     :1/60
5.CAMERA ID   :OFF
6.ELE-ZOOM   PUSH SET
7.ALC LEVEL  PUSH SET
8.MIC         :OFF

END
```

② ELE-ZOOMモードを選択する
- UP/DOWNボタンを押して、数字の「6」を点滅させます。

③ 倍率調節モードにする
- SETボタンを1回押して、表示を「PUSH SET」から「TELE/WIDE」に切り換えます。

④ 倍率を設定する
- UP/DOWNボタンを押して、好みの倍率に調節します。
- 終わったらSETボタンを1回押して、表示を「TELE/WIDE」から「PUSH SET」に切り換えます。

⑤ 設定を終了する
- UP/DOWNを押して、「END」を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、メニュー画面を消します。

シャッタースピードを変えて撮る

シャッタースピードを9段階に切り換えることができます。
(1/60、1/100、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000、1/30000)

- 下表を参考に、モニター画面を見ながら、シャッタースピードを調節します。
- 工場出荷時は、シャッタースピードが1/60にセットされています。

シャッタースピード（秒）	こんなときに
1/60 ↕ 1/30000	動きが遅いものの撮影に ↕ 動きが速いものの撮影に
AE	電子シャッターで自動的に光量調節をするとき

● 設定のしかた

```
          MENU
1.NEG/POS     :POS
2.AGC         :ON
3.WHITE BAL   :AUTO
4.SHUTTER     :1/60
5.CAMERA ID   :OFF
6.ELE-ZOOM   PUSH SET
7.ALC LEVEL PUSH SET
8.MIC         :OFF

END
```

① メニュー画面を表示する
- SETボタンを続けて（1秒以内）2回押し、メニュー画面にします。
- 数字の「1」が点滅します。

② SHUTTERモードを選択する
- UP/DOWNボタンを押して、数字の「4」を点滅させます。

③ シャッタースピードを設定する
- SETボタンを押して、好みのシャッタースピードに設定します。（1回押すごとに切り換わります。）

→1/60 → 1/100 →1/250 →1/500→1/1000
↓
AE ←1/30000 ←1/10000 ←1/4000←1/2000

④ 設定を終了する
- UP/DOWNボタンを押して、「END」を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、メニュー画面を消します。

■ シャッタースピードについて

動きの速いものを速いシャッタースピードで撮ると、タイムラプスビデオなどで一時停止やスロー再生したときに、画像が揺れにくくなります。

- シャッタースピードを速くするほど（例えば1/10000秒）、画面が暗くなりますので照明が不足しないように注意してください。
- 蛍光灯照明下などでシャッタースピードを速くすると、フリッカー（画面がちらつく現象）が強調されます。また、スミア（画面の明るい部分から、たて線が出る現象）も強調されやすくなります。このようなときは、シャッタースピードを遅くしてください。

■ 明るさの目安

より良い画像を得るためには、被写体の明るさが適切でなくてはなりません。下の表は明るさの目安です。暗いところで撮るときは、画質が粗くなりますので照明が必要です。

lx		
10	• ロウソクの明るさ〔20cm離れた所〕(10～15)	
100	• 30W蛍光灯×2照明8畳間(300) • 蛍光照明の学習机(400) • ボウリング場(500)	• 地下鉄ホーム(300) • 衣料品店店内(400～500) • 地下鉄車内(500)
1,000	• 曇天日没1時間後太陽光(1,000) • 晴天日没1時間前太陽光(2,000)	• パチンコ店(1,000) • 蛍光照明窓際の事務所(1,000)
10,000	• 曇天午前10時太陽光(25,000) • 曇天昼太陽光(32,000) • 晴天午前10時太陽光(65,000)	
100,000	• 晴天昼太陽光(100,000)	

自然な色調に調節する

本機は、被写体を照らす光源の色温度に応じて、色調を自動的に調節するオートホワイトバランス機能を備えています。しかし次のような場合は、ホワイトバランスの機能が働きにくくなります。

- 異なった複数の光源で照明されているとき
- ナトリウムランプ、水銀灯、特殊効果用ランプなどを使用しているとき
- 被写体が赤や青色等の単一色のとき

- 上記のような場合は、実際の照明条件のもとで白い被写体を写して、ホワイトバランスを調節します。

● 設定のしかた

```
          MENU
1.NEG/POS     :POS
2.AGC         :ON
3.WHITE BAL   :AUTO
4.SHUTTER     :1/60
5.CAMERA ID   :OFF
6.ELE-ZOOM   PUSH SET
7.ALC LEVEL PUSH SET
8.MIC         :OFF

END
```

① メニュー画面を表示する
- SETボタンを続けて（1秒以内）2回押し、メニュー画面にします。
- 数字の「1」が点滅します。

② WHITE BALモードを選択する
- UP/DOWNボタンを押して、数字の「3」を点滅させます。

③ 設定モードをマニュアルにする
- SETボタンを1回押して、表示を「AUTO」から「MANU」に切り換えます。

```
 MANUAL WHITE BALANCE

1.R-GAIN        PUSH SET
2.B-GAIN        PUSH SET
3.SET           PUSH SET
```

④ マニュアルホワイトバランス画面を表示する
- SETボタンを続けて（1秒以内）2回押し、マニュアルホワイトバランス画面にします。
- 数字の「1」が点滅します。

⑤ 白い被写体を映し、ピントを合わせる
- 被写体を画面いっぱいに映します。
- 被写体が照明で明るくなるようにします。

```
 MANUAL WHITE BALANCE

1.R-GAIN        PUSH SET
2.B-GAIN        PUSH SET
3.SET           PUSH SET




RETURN
```

⑥ SETモードを選択する
- UP/DOWNボタンを押して、数字の「3」を点滅させます。

⑦ マニュアルホワイトバランスを設定する
- SETボタンを1回押して、表示を「PUSH SET」から「AWB SET」に切り換えます。
- 自動的に自然な色調に調節されます。
  ※ 調節後、「AWB SET」から「PUSH SET」へ自動的に切り換わります。

⑧ メニュー画面に戻す
- UP/DOWNボタンを押して、「RETURN」を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、メニュー画面にします。

⑨ 設定を終了する
- UP/DOWNボタンを押して、「END」を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、メニュー画面を消します。

色調を変えて撮る

オートホワイトバランス機能により、色調は自動的に調節されます。マニュアル操作に設定すると、色調を好みに応じて変えることもできます。

- R（赤）方向、B（青）方向の色調を調節することができます。
- 工場出荷時は、「AUTO」状態にセットされています。
- 通常は「AUTO」状態でご使用になることをおすすめします。

● 設定のしかた

```
          MENU
1.NEG/POS     :POS
2.AGC         :ON
3.WHITE BAL   :AUTO
4.SHUTTER     :1/60
5.CAMERA ID   :OFF
6.ELE-ZOOM   PUSH SET
7.ALC LEVEL PUSH SET
8.MIC         :OFF

END
```

① メニュー画面を表示する
- SETボタンを続けて（1秒以内）2回押し、メニュー画面にします。
- 数字の「1」が点滅します。

② WHITE BALモードを選択する
- UP/DOWNボタンを押して、数字の「3」を点滅させます。

③ 設定モードをマニュアルにする
- SETボタンを1回押して、表示を「AUTO」から「MANU」に切り換えます。

```
 MANUAL WHITE BALANCE

1.R-GAIN        PUSH SET
2.B-GAIN        PUSH SET
3.SET           PUSH SET




RETURN
```

④ マニュアルホワイトバランス画面を表示する
- SETボタンを続けて（1秒以内）2回押し、マニュアルホワイトバランス画面にします。
- 数字の「1」が点滅します。

⑤ 調節したい色調のモードを選択する
〔例〕2. B-GAINを調節したいとき
- UP/DOWNボタンを押して、数字の「2」を点滅させます。

1. R-GAIN........................赤色を調節する
2. B-GAIN........................青色を調節する
3. SET.............................自動設定

⑥ 好みの色調に設定する
- SETボタンを1回押して、表示を「PUSH SET」から「UP/DOWN」に切り換えます。
- UP/DOWNボタンを押して、色調を調節します。
- SETボタンを1回押して、表示を「UP/DOWN」から「PUSH SET」に切り換えます。
  ※ 調節した色調をリセットしたい時は、UP/DOWNボタンを押して数字の「3」を点滅させます。次にSETボタンを1回押します。

色調モードとUP/DOWNボタンの関係は次のとおりです。

R/Bモード	UPボタンを押す	DOWNボタンを押す
R-GAIN	赤色が強くなる	赤色が弱くなる
B-GAIN	青色が強くなる	青色が弱くなる

```
 MANUAL WHITE BALANCE

1.R-GAIN        PUSH SET
2.B-GAIN        PUSH SET
3.SET           PUSH SET




RETURN
```

⑦ メニュー画面に戻す
- UP/DOWNボタンを押して、「RETURN」を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、メニュー画面にします。

⑧ 設定を終了する
- UP/DOWNボタンを押して、「END」を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、メニュー画面を消します。

明るさを変えて撮る

シャッタースピードを「AE」に設定したとき、画面の明るさを好みに応じて変えることができます。

● 設定のしかた

```
          MENU
1.NEG/POS     :POS
2.AGC         :ON
3.WHITE BAL   :AUTO
4.SHUTTER     :1/60
5.CAMERA ID   :OFF
6.ELE-ZOOM   PUSH SET
7.ALC LEVEL PUSH SET
8.MIC         :OFF

END
```

① メニュー画面を表示する
- SETボタンを続けて（1秒以内）2回押し、メニュー画面にします。
- 数字の「1」が点滅します。

② ALC LEVELモードを選択する
- UP/DOWNボタンを押して、数字の「7」を点滅させます。

```
      ALC LEVEL

1.PRESET        :ON




RETURN
```

③ ALC LEVEL設定画面を表示する
- SETボタンを1回押して、ALC LEVEL設定画面にします。
- 数字の「1」が点滅します。

④ PRESETの設定をOFFにする
- SETボタンを1回押して、表示を「ON」から「OFF」に切り換えます。
  ※ SETボタンを押すごとに、「ON」と「OFF」が切り換わります。

```
      ALC LEVEL

1.PRESET        :OFF
2.LEVEL         :PUSH SET
3.BACK LIGHT    :PUSH SET




RETURN
```

⑤ LEVELモードを選択する
- UP/DOWNボタンを押して、数字の「2」を点滅させます。

⑥ 信号レベル設定モードにする
- SETボタンを1回押して、表示を「PUSH SET」から「UP/DOWN」に切り換えます。

⑦ 信号レベルを調節する
- UP/DOWNボタンを押して、レベルを調節します。
- 設定を終了するときは、SETボタンを1回押して、表示を「UP/DOWN」から「PUSH SET」に切り換えます。

⑧ メニュー画面に戻す
- UP/DOWNボタンを押して、「RETURN」を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、メニュー画面にします。

⑨ 設定を終了する
- UP/DOWNボタンを押して、「END」を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、メニュー画面を消します。

映像を反転して撮る

ネガフィルムなどの映像を反転して、ポジ状態で撮ることができます。

- 工場出荷時は、POS/NEGスイッチがPOS側にセットされています。
- 映像を反転して撮るときは、NEG側に切り換えます。

● 設定のしかた

```
          MENU
1.NEG/POS     :POS
2.AGC         :ON
3.WHITE BAL   :AUTO
4.SHUTTER     :1/60
5.CAMERA ID   :OFF
6.ELE-ZOOM   PUSH SET
7.ALC LEVEL PUSH SET
8.MIC         :OFF

END
```

① メニュー画面を表示する
- SETボタンを続けて（1秒以内）2回押し、メニュー画面にします。
- 数字の「1」が点滅します。

② 画面をネガ状態にする
- SETボタンを1回押して、表示を「POS」から「NEG」に切り換えます。
- SETボタンを押すごとに、「POS」と「NEG」が切り換わります。

③ 設定を終了する
- UP/DOWNボタンを押して、「END」を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、メニュー画面を消します。

逆光を補正して撮る

背景にスポットライトなどの強い照明があっても、被写体が暗くならないように明るさを補正（逆光補正）することができます。

- 逆光補正する範囲は、最大6か所まで設定できます。

● 設定のしかた

```
          MENU
1.NEG/POS     :POS
2.AGC         :ON
3.WHITE BAL   :AUTO
4.SHUTTER     :1/60
5.CAMERA ID   :OFF
6.ELE-ZOOM   PUSH SET
7.ALC LEVEL PUSH SET
8.MIC         :OFF

END
```

① メニュー画面を表示する
- SETボタンを続けて（1秒以内）2回押して、メニュー画面にします。
- 数字の「1」が点滅します。

② ALC LEVELモードを選択する
- UP/DOWNボタンを押して、数字の「7」を点滅させます。

```
      ALC LEVEL

1.PRESET        :OFF
2.LEVEL         :PUSH SET
3.BACK LIGHT    :PUSH SET




RETURN
```

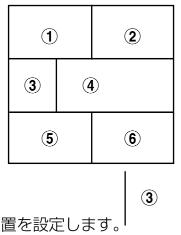
③ ALC LEVEL設定画面を表示する
- SETボタンを1回押して、ALC LEVEL設定画面にします。
- 数字の「1」が点滅します。

④ PRESETの設定を「OFF」にする
- SETボタンを1回押して、表示を「ON」から「OFF」に切り換えます。
  ※SETボタンを押すごとに、「ON」と「OFF」が切り換わります。

⑤ BACK LIGHTモードを選択する
- UP/DOWNボタンを押して、数字の「3」を点滅させます。

⑥ 逆光補正位置設定画面を表示する
- SETボタンを1回押して、位置設定モードにします。
- 画面の左上が点滅します。

⑦ 逆光補正位置を確認し、設定する



- 逆光補正位置は、右図のように最大6か所まで設定することができます。
- UP/DOWNボタンを押して、設定する位置に移動させます。
- SETボタンを押して、好みの位置に設定します。
  ※設定されると「MASK」の文字が表示されます。

［例］1と2の2か所に設定したいとき
- UP/DOWNボタンを押して、初めに設定する位置を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、「MASK」設定をします。
- 残りのところにも同じ操作を繰り返して、「MASK」位置を設定します。
  ※設定を解除するときは、UP/DOWNボタンを押して、解除したい「MASK」を点滅させ、SETボタンを1回押します。

⑧ ALC LEVEL設定画面に戻す
- SETボタンを続けて（1秒以内）2回押して、ALC LEVEL設定画面にします。

⑨ メニュー画面に戻す
- UP/DOWNボタンを押して、「RETURN」を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、メニュー画面にします。

⑩ 設定を終了する
- UP/DOWNボタンを押して、「END」を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、メニュー画面を消します。

コントラストの変動を抑えて撮る

被写体の明るさに応じて、カメラの利得を自動的に調整し、コントラストの変動を少なくすることができます。

- 工場出荷時は、AGCの設定がON（利得制御あり）にセットされています。
- 通常は、ONの状態で使用します。

AGCの使いかた

	ON状態	OFF状態
こんなときに	屋外など明るさが変化するところで使うとき	屋内など明るさが一定のところで使うとき
AGCの働き	明るさに応じてコントラストの変動を自動的に少なくします。	AGCの機能は働かず、一定の画質が得られます。

● 設定のしかた

```
          MENU
1.NEG/POS     :POS
2.AGC         :ON
3.WHITE BAL   :AUTO
4.SHUTTER     :1/60
5.CAMERA ID   :OFF
6.ELE-ZOOM   PUSH SET
7.ALC LEVEL PUSH SET
8.MIC         :OFF

END
```

① メニュー画面を表示する
- SETボタンを続けて（1秒以内）2回押し、メニュー画面にします。
- 数字の「1」が点滅します。

② AGCモードを選択する
- UP/DOWNボタンを押して、数字の「2」を点滅させます。

```
AGC GAIN        :NORM

RETURN
```

③ AGCの設定をONにする
- SETボタンを押すごとに、「ON」と「OFF」が切り換わります。
- SETボタンを続けて（1秒以内）2回押し、AGC GAINモード設定画面にします。

④ AGC GAINモードを設定する
SETボタンを押してAGC GAINモードを設定します。（1回押すごとに切り換わります。）

→NORM→ HIGH → LOW

⑤ メニュー画面に戻す
- UP/DOWNボタンを押して、「RETURN」を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、メニュー画面にします。

⑥ 設定を終了する
- UP/DOWNボタンを押して、「END」を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、メニュー画面を消します。

画面にタイトルを付ける

撮影中の画面にタイトルを付けることができます。複数のカメラを使用していてモニター画面を切り換えたときなど、どのカメラの映像であるかを簡単に確認することができます。

● 設定のしかた

```
          MENU
1.NEG/POS     :POS
2.AGC         :ON
3.WHITE BAL   :AUTO
4.SHUTTER     :1/60
5.CAMERA ID   :OFF
6.ELE-ZOOM   PUSH SET
7.ALC LEVEL PUSH SET
8.MIC         :OFF

END
```

① メニュー画面を表示する
- SETボタンを続けて（1秒以内）2回押し、メニュー画面にします。
- 数字の「1」が点滅します。

② CAMERA IDモードを選択する
- UP/DOWNボタンを押して、数字の「5」を点滅させます。
- ※SETボタンを1回押して、表示を「OFF」から「ON」に切り換えます。
  ※「ON」状態で表示し、「OFF」で消去します。

```
      0123456789
      :<>-.,/;'?
      ! ABCDEFGH
      IJKLMNOPQR
      STUVWXYZ

ERASE POSITION RETURN

カタカナ

      0.......
```

③ 文字設定画面を表示する
- SETボタンを続けて（1秒以内）2回押し、文字設定画面（アルファベット入力画面）にします。
- 数字の「0」が点滅します。
  また、文字を設定する位置にも「0」が点滅します。

カタカナで入力する場合
- UP/DOWNボタンを押して「カタカナ」を点滅させた後、SETボタンを押すとカタカナ入力画面になります。
- アルファベット入力画面に戻る場合は、「アルファベット」を点滅させたあと、SETボタンを押します。

```
0123456789⓪①②③④⑤⑥⑦⑧⑨
アイウエオカキクケコサシスセソタチツテト
ナニヌネノハヒフヘホマミムメモヤユヨラリ
ルレロワヲンガギグゲゴザジズゼゾダヂヅデ
ドバビブベボパピプペポァィェッャュョ ●

ERASE POSITION RETURN

アルファベット

      .........
```

```
      0123456789
      :<>-.,/;'?
      ! ABCDEFGH
      IJKLMNOPQR
      STUVWXYZ

ERASE POSITION RETURN

カタカナ

      C.......
```

④ 設定したい文字を入力する
〔例〕CAMERA-1を入力したいとき
- UP/DOWNボタンを押して、「C」を点滅させます。
- 文字を設定する位置にも「C」が点滅していることを確認します。
- SETボタンを1回押して、「C」を設定します。
- 次にUP/DOWNボタンを押して、「A」を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、「A」を設定します。
- UP/DOWNボタンとSETボタンを交互に押して、残りの文字を入力します。
  ※ 入力文字は8文字まで設定できます。

```
ERASE POSITION RETURN

カタカナ

      CAMERA-1
```

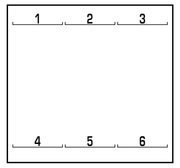
```
ERASE POSITION RETURN

カタカナ

      CAMERA..
```

⑤ 入力した文字をまちがえたとき
- UP/DOWNボタンを押して、「ERASE」を点滅させます。
- SETボタンを押して、まちがえた所まで順に消します。
  ※ 入力した文字は、最後から順に消えます。
- 手順④の操作方法で、正しい文字を入力してください。

```
CAMERA-1



      POSITION 1

      RETURN
```

⑥ 文字位置の設定画面を表示する
- UP/DOWNボタンを押して、「POSITION」を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、文字位置設定画面にします。
- 「POSITION 1」の画面が表示されます。

⑦ 文字位置を設定する



- 文字を設定できる位置は、右図のように6か所あります。
- SETボタンを1回押すごとCAMERA-1の表示が移動します。

```
                CAMERA-1



      POSITION 3

      RETURN
```

⑧ 文字位置を設定する（つづき）
〔例〕POSITION 3の位置に設定するとき
- SETボタンを押して、「POSITION 3」を点滅させます。
- UP/DOWNボタンを押し、「RETURN」を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、文字設定画面にします。

```
      0123456789
      :<>-.,/;'?
      ! ABCDEFGH
      IJKLMNOPQR
      STUVWXYZ

ERASE POSITION RETURN
```

⑨ メニュー画面に戻す
- UP/DOWNボタンを押して、「RETURN」を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、メニュー画面にします。

⑩ 設定を終了する
- UP/DOWNボタンを押して、「END」を点滅させます。
- SETボタンを1回押して、メニュー画面を消します。

故障かな…というときは

下記のことをお調べください。それでも具合の悪いときは、ご自分で修理なさらず、お買い上げの販売店にご相談ください。

症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
まったく映らない	• カメラに電源が供給されていない。	• カメラ駆動ユニットなどの電源を入れてください。	❹
	• カラーモニターの電源コードがコンセントに接続されていない。	• 電源コードの差し込みプラグをコンセントに接続してください。	—
	• 機器間を接続するプラグが外れている。	• 機器間の接続を確認して、プラグが外れているときは、接続してください。	❹
ピントが合わない	• フォーカスがずれている。	• フロントカバーを外し、フォーカスリングを回してピントを合わせてください。	❺
色がおかしい	• 店内改装などにより、照明が変わった。	• ホワイトバランスを調節してください。	❻～❼
音が出ない（4分割アダプターVT-QD300使用時）	• CAMERA IN端子(2)、(3)、(4)に接続している。	• CAMERA IN端子(1)に接続し、メニュー画面においてMICモードの設定を「ON」にする。	❹
音が出ない（マルチプレクサーVT-MX800/VT-MX800R使用時）	• CAMERA IN端子(2)、(3)、(4)に接続している。	• CAMERA IN端子(1)に接続し、メニュー画面においてMICモードの設定を「ON」にする。	❹
きれいに映らない	• レンズにほこりが付いている。	• レンズのほこりをブロアブラシを使って取り除いてください。	—

保証書（別添）について

この商品には保証書を別途添付しております。保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。
保証期間は、お買い上げの日から1年間です。
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

当社は、この監視用カラービデオカメラの補修用性能部品を、製造打切後8年間保有しています。性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

修理を依頼されるときは（出張修理）

本機が正常に動作しないときは「故障かな…というときは」をお調べください。それでも不具合な場合は、ご使用を中止し、必ず電源を切ってから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
なお、監視用カラービデオカメラの故障もしくは不具合により発生した、付随的損害（営業損失などの補償）の責については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。

ご連絡していただきたい内容	
品　　名	カラービデオカメラ
形　　名	VK-C316
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印等も併せてお知らせください
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

	修理料金の仕組み
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。
出張代	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

保守点検サービスのおすすめ

保守契約を結んでいただきますと、保守契約期間中は保守契約条項により、安心で有利なサービスが受けられます。
- 障害が発生した場合は保守員を派遣して、装置の修復を行うとともに、必要により点検を実施します。
- 詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。